

テクトロニクスは、組込み機器開発に携わるエンジニアを支援します

「ガンバレ！ものづくりJAPAN」

デバッグ時間は、もっと減らせる

コストだって、もっと減らせる

アナログ／デジタル、シリアル／パラレル混在環境に最強のオシロスコープMSO/DPOシリーズ。その最高峰である3つのモデルを期間限定の**15%オフ**でご提供します。

新規でご購入の方にもれなく **キャンペーン期間：2009年5月25日～2009年7月31日**

MSO/DPO4000、**新製品** MSO3000が、

今だけの **15%オフ**



最大**37万円**もお得です



15%オフ
最大37万円
お得



■ 15%オフ対象製品：MSO/DPO4000シリーズ、**新製品** MSO3000シリーズ・オシロスコープ *DPO3000シリーズは対象機種に含まれません

オシロスコープ製品名	型番	価格	15% Off	Ch数	画面	周波数帯域	サンプリングレート	レコード長	波形取込みレート	おすすめポイント
MSO3000シリーズ 新製品 すべてのエンジニアに「Myベスト・サイズ」  幅:417mm 高さ:203mm 奥行:137mm 質量:4kg	MSO3012	82.5万円～	70.1万円～	2+16	ワイド9型 [カラー]	100MHz	2.5GS/s	5Mポイント	50,000波形/秒	全シリーズ共通 ■ シリアルデバッグを効率よく ■ セットアップ/ホールド・トリガ ■ 次世代バス表示 (MSOシリーズ) 3000シリーズ ■ 業界初9型ワイド画面 ■ 全チャンネル5Mポイント・レコード長 ■ 75Ωターミネーション内蔵 ■ パワー解析 (オプション) ■ 最高8.25GS/sの高速サンプリング (MagniVu) 4000シリーズ ■ クリアで見やすい10.4型XGA画面 ■ 全チャンネル10Mポイント・レコード長 ■ パワー解析 (オプション) ■ 全チャンネル独立スレッショルド (MSOシリーズ) ■ 最高16.5GS/sの高速サンプリング (MagniVu) (MSOシリーズ)
	MSO3014	99.4万円～	84.5万円～	4+16		300MHz				
	MSO3032	118万円～	100万円～	2+16		500MHz				
	MSO3034	144万円～	122万円～	4+16	10.4型 [カラー]	1GHz	5GS/s	10Mポイント	50,000波形/秒	
	MSO3054	188万円～	160万円～	4+16		350MHz				
MSO/DPO4000シリーズ 究極の「オールインワン」デバッグ・ツール  幅:439mm 高さ:229mm 奥行:137mm 質量:5kg	DPO4034	133万円～	113万円～	4	10.4型 [カラー]	350MHz	2.5GS/s	10Mポイント	50,000波形/秒	
	DPO4054	158万円～	134万円～			500MHz				
	DPO4104	198万円～	168万円～	4+16	10.4型 [カラー]	1GHz	5GS/s	10Mポイント	50,000波形/秒	
	MSO4034	157万円～	133万円～			350MHz				2.5GS/s
	MSO4054	198万円～	168万円～			500MHz				
MSO4104	248万円～	211万円～	1GHz	5GS/s						

I²C/SPI、CAN/LIN、RS232、I²Sなどをワンボタンでデコード

バス解析モジュールはすでにお持ちですか？

この機会に！

MSO/DPOシリーズのパフォーマンスを最大限にご活用いただくため、解析モジュールのご利用を強くおすすめします。詳細については、裏面をご覧ください。

www.tektronix.co.jp/gambare-japan

「デバッグ時間は、もっと減らせる」

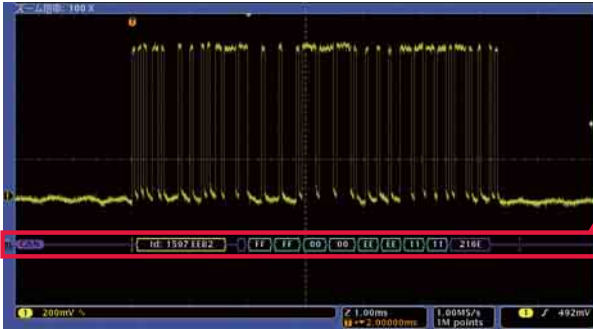
テクトロニクスMSO/DPOシリーズ：バス解析モジュールの魅力

■ 膨大な時間を要するシリアル・バス解析を大幅に効率化 (MSO/DPOシリーズ)



- シリアル・バス・データを取込み、バス表示 I²C/SPI CAN/LIN RS232 I²S など
- デコード値はトリガ条件や検索条件としても利用可能
- デコード結果をイベント・テーブルで一覧表示

CANバスの表示例



タイム・スタンプ

トリガ・ポイントからの経過時間を表示。データ送信タイミングがひと目でわかる

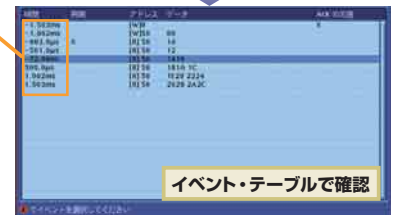
CANバス表示例

CAN信号のフレームの開始、フレーム・タイプ (データ、リモート、エラー、オーバーロード)、識別子 (標準または拡張)、データ、識別子とデータ、フレームの最後またはアクノレッジを表示

I²Cバスの表示例



アナログ入力されたI²Cの信号をバス表示



イベント・テーブルで確認

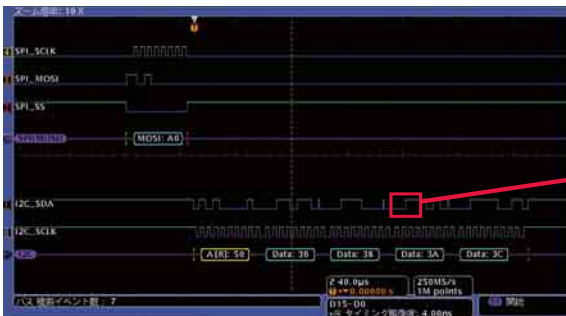
■ MSOなら、さらに効率アップ



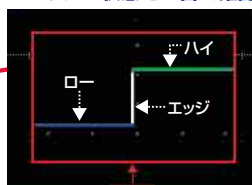
- デジタル・チャンネルでもアナログ・チャンネル同様のバス解析が可能
- 複数のシリアル・バス信号を取込みバス表示
- 次世代バス表示でロジックの状態が見やすい
- パラレル解析も充実

16チャンネルのデジタル・プローブが付属

16デジタル・チャンネルを使いI²CとSPIバスを同時に解析した例



ロジックの状態を一目で確認



I²Cのスタート・ビットでトリガ



I²C、SPIのイベントをイベント・テーブルで確認

数万画面にも及ぶ膨大な波形情報。「水平軸ノブを指で回して延々スクロールするの!?!」

Wave Inspector® (ウェーブ・インスペクタ) があればそんな面倒は一切ナシ

見たいイベントやパケット内容をキーに自動検索

www.tektronix.co.jp/wi

*TEKTRONIXおよびTEKはTektronix, Inc.の登録商標です。記載された商品名はすべて各社の商標あるいは登録商標です。

Tektronix

Enabling Innovation

日本テクトロニクス株式会社

www.tektronix.co.jp

東京都港区港南2-15-2 品川インターシティ B棟6階 〒108-6106

技術的なご相談は、お客様コールセンターまでお問い合わせください。

TEL: 03-6714-3010 E-mail: ccc.jp@tektronix.com

電話受付時間 / 9:00~12:00・13:00~18:00 月曜~金曜 (休日は除く)

- 記載内容は予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。
- 記載価格は2009年6月現在 (税抜)。

© Tektronix 2009年6月